



THE CHALLENGE

SEGMENT START  
00:00:00

SEGMENT LEADERBOARD

YOUR RANK 06	NAME	TIME
01	Dan Martin	23.54
02	Caleb Fairly	24.02
03	David Millar	26.22
04	Andrew Talansky	27.46
05	Jack Bauer	28.12
06	Sebastian Torres	28.25

セグメント機能表示はイメージです。

セグメント機能でゴールを目指せ

NEW EDGE1000J

GARMIN  
GPS内蔵サイクルコンピューター  
エッジ1000ジェイ【日本版】  
品番:116110 UPC:753759133832  
価格:¥83,000(税別)



付属品



プレミアムハートレートセンサー / スピードセンサー / ケイデンスセンサー / 延長アウトフロントマウント

Edge1000Jは一新されたハードウェアだけでなく大幅な機能アップが図られました。セグメント機能は仲間や不特定多数のライダーとのリアルタイムな仮想レースを実現します。スマートフォンやPCを介さずともWi-Fiルーターとダイレクトでワイヤレス接続。Edge1000Jのために作られた自転車道入りの専用道路地図(後日提供予定)も内蔵しました。

2015年2月版

薄くて画面が広い

Edge1000JはEdge810Jに比べ本体が5mm薄くなり画面が大きくなりました。これに伴い解像度が2.5倍になり、より多くの情報が表示できるようになりました。タッチパネルはグローブ対応の静電容量式となり、マルチタッチでの操作が可能になりました。



スマートフォン/Wi-Fi/ユニット間通信

フィールドではBluetooth経由のスマートフォンから、自宅ではPCとのUSBケーブル接続以外にもWi-Fi環境があれば無線ルーターと直接接続。新機能のユニット間通信では、コース、セグメント、ワークアウトの各データを他のEdge1000Jへワイヤレスでコピーできます。



connect ライディング中も終了後もデータの共有や発信が自由自在

Bluetooth対応のスマートフォンと接続する事により、ライディング中の位置情報をリアルタイムに発信。ライディング終了時にSTOPボタンを押せばアクティビティデータをGarminConnectに自動でアップロード。逆に入れ忘れたコースデータはGarminConnectからEdge1000Jにその場で送信する事も可能。新機能のユニット間通信では、友人のEdge1000Jにセグメント、コース、ワークアウトをワイヤレスで転送できるためリアルとバーチャルを混在させたレースも手軽に開催。

LiveTrack機能

スタート前にEdge1000JとスマートフォンをBluetoothでリンク。GarminConnect Mobile内のLiveTrackからメールアドレス、FacebookやTwitterアカウントを指定してスタート!それと同時に送られたメールやSNSへのポストを受け取った仲間は、そこに記載のリンクをクリックすれば地図上にリアルタイムで位置情報が表示されます。これまでは孤独だったロングライドもネットの向こうの友人達と一緒に楽しむ事が可能になりました。



通知機能(スマートノーティファイ)

接続したスマートフォンへの着信やショートメール受信があった場合は、通知機能に連動してEdge1000Jの画面でお知らせ。ショートメールの内容も確認出来ますので、ライディングを中断する必要がありません。\*Bluetooth LE接続時に使用可能



SHIMANO Di2ワイヤレスユニット対応

SHIMANO Di2ワイヤレスユニットとANT+で接続する事により、ギアポジション(フロント/リア)、Di2バッテリー残量、ギア比がEdge1000Jのディスプレイで確認出来ます。視線移動が少なくなるため、よりライディングに集中する事ができます。



自転車道収録専用マップ(後日対応)

Edge1000Jのため新たに自転車道を収録した地図を整備しました。河川敷の自転車道など、これまでのマップでは未収録の道路を使ったナビゲーションが可能になります。8GBの本体メモリにプレインストールされているため、電源オンですぐにお使い頂けます。収録内容は全国道路地図に加え、約130本の主要自転車道(しまなみ海道、荒川自転車道)などになります。\*2015年7月頃にインターネット経由のダウンロードで提供予定



新型センサー付属

Gセンサーにより回転を感じる別体式の新型センサーが標準付属。スポークマグネットを使いませんので設置時の調整が不要になりました。スピードセンサーとケイデンスセンサーが専用デザインのリ別体式となったため、異型フレームやミニベロへの設置も可能になりました。



OPTION

リモコン Edge用 品番:1209410 ¥7,800(税別)  
シリコンケース Edge1000Jシリーズ用 各色 品番:120260x ¥2,500(税別)



セグメント機能

宇都宮森林公園-古賀志林道の峠間など、特定の区間を「セグメント」として設定。このセグメントの走行タイムを仲間や不特定多数のライダーと競い合う事が可能です。GarminConnect上ではセグメント別にライダー毎の順位が管理されているので、自身の実力を確認する事が可能です。



Edge1000Jでは、セグメントリーダー、自己ベスト、コネクション(仲間)データのついたアクティビティデータをダウンロード。セグメントコース上でそれらの軌跡データを元にした仮想ライダーとリアルタイムにバーチャルレースを楽しむ事が可能です。\*写真はイメージです

サイズ(mm)	W58×H112×D20
重量	114.5g
ディスプレイ	サイズ(mm) W39×H65 ピクセル数 240×400(カラーディスプレイ)
稼働時間	約15時間
防水性能	IPX7
使用電池	充電式内蔵リチウム
使用温度域	-20~60℃
本体メモリ	8GB
GPS性能	高感度(GPS/GLONASS/みちびき)
タッチパネル	●(グローブ対応静電容量式マルチタッチ)
バックライト	●
地図搭載	●(2014年春版自転車道対応版)
ナビゲーション機能	●(道路探索/直行)
登録可能ポイント数	約200ポイント
メモリスロット	microSD(地図と走行軌跡を記録)
別売マップソース対応	●
画面カスタマイズ	●
気圧高度計	●
ラップ数	約1,000ラップ
自動ポーズ/自動ラップ	●
スタート警告	●
自動スクロール	●
バーチャルパートナー	●
アラート	●
セグメント	●
プレミアムハートレートセンサー	●(標準付属)
スピードセンサー	●(標準付属)
ケイデンスセンサー	●(標準付属)
パワー計	●(ANT+互換)
GarminConnect Mobile	●
LiveTrack機能	●
自動アップロード	●
天気データ受信	●
ワークアウト管理	●
コース管理	●
データ管理	●
ユニット間通信	●(セグメント、コース、ワークアウト)
接続 I/F	Wi-Fi, Bluetooth, Bluetooth LE, ANT+
通知機能	●
付属品	操作マニュアル、microUSBケーブル、プレミアムハートレートセンサー、スピードセンサー、ケイデンスセンサー、ハンドルステムマウント、延長アウトフロントマウント、日本詳細道路地図(本体メモリ)

\*スマートフォンが Bluetooth LE に対応している場合のみ使用可能